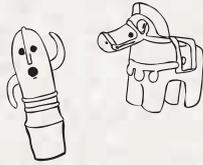


古墳など



国指定史跡

日本遺産構成文化財

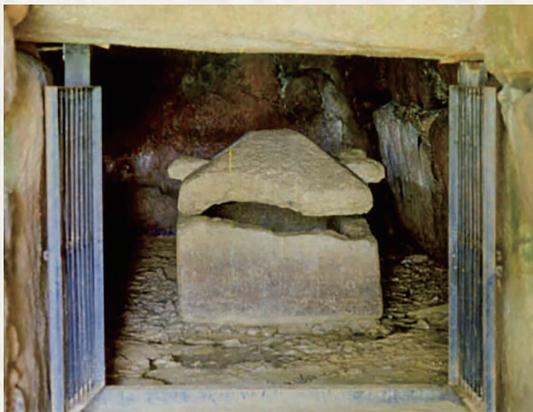
作山古墳

MAP >> G-6

備中国分寺から西方約1kmにある、全長282m、高さ24mの3段からなる前方後円墳です。その規模は、県内では造山古墳（全国4位・岡山市）に次いで2番目、全国では第10位の巨大なものです。形状や構造、埴輪などの特徴から、造山古墳に次いで5世紀中ごろに築造された吉備の大首長の墓と考えられています。

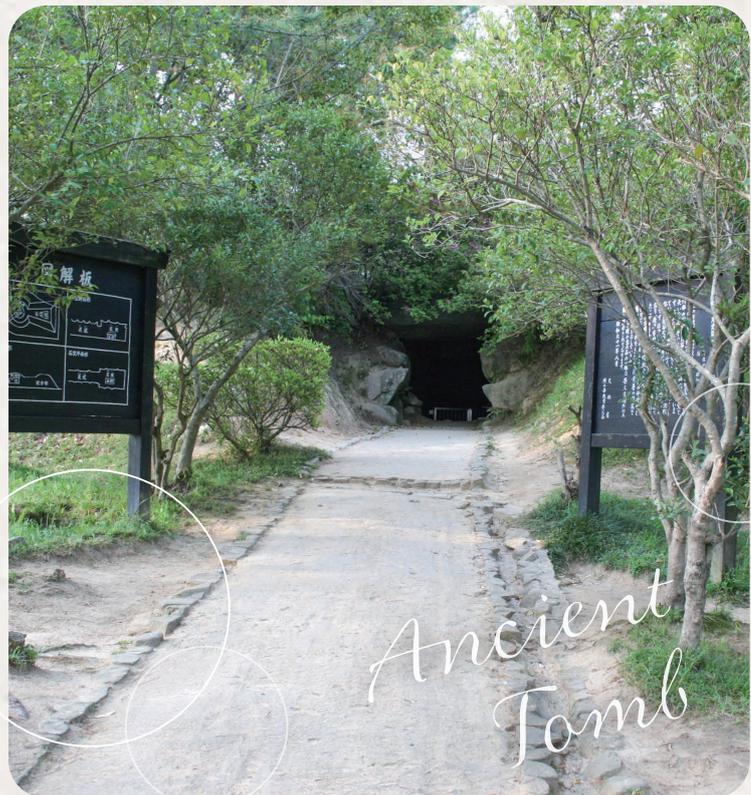


時空を超えたロマン



仁徳天皇と黒媛の 恋物語

くろひめ
黒媛は、その名のとおり黒髪は長く艶やかで、だれもが振り返る美しさだった。その噂は遠く都にも伝わり、仁徳天皇は黒媛をおそばへとお召しになった。二人の心は固く結ばれ、幸せな日々を過ごしていたが、^{きさき}後の嫉妬をうけ、黒媛はこれを恐れて生まれ故郷の吉備の国へ逃げ帰ってしまった。黒媛が宮廷を去ったことを知った天皇は悲しみ、恋しさのあまり后には「淡路に旅をする」と偽って黒媛のもとを訪ね、しばし仲むつまじいときを過ごした。しかし、やはり天皇は都へ帰らねばならず、恋のせつなさ、悲しさを詠んだ二人の歌が今この地に残されている。



Ancient Tomb

こうもり塚古墳

国指定史跡

日本遺産構成文化財

MAP >> H-6

備中国分寺と国分尼寺の間にある全長96mの前方後円墳で、奈良県の石舞台古墳と同規模の全長19.9mの巨大な横穴式石室は岡山県三大石室として有名です。築造された時期は6世紀後半と推定され、石室には井原産の浪形石をくり抜いた家形石棺が安置されています。この古墳は仁徳天皇とのロマンスが伝わる「吉備の黒媛」の墓との伝承から「黒媛塚古墳」とも呼ばれていました。

古墳など



江崎古墳

県指定史跡 | MAP >> H-6 |

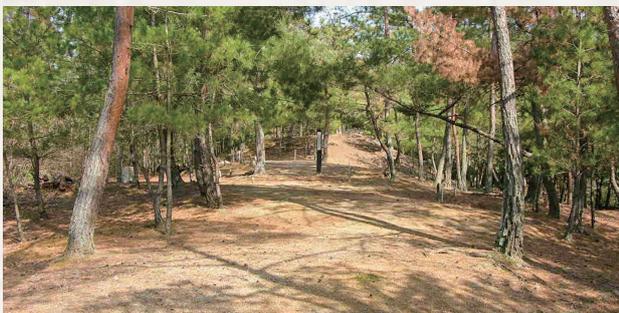
国分寺の西の丘陵上に築かれた全長 45m の前方後円墳です。この古墳は、こうもり塚古墳に続いて 6 世紀末に築かれた岡山県で最後の前方後円墳で、横穴式石室に安置された家形石棺には、こうもり塚古墳と同じ井原産の浪形石が使用されています。



緑山古墳群

| MAP >> G-5 |

国分寺の北西に位置する緑山一帯に所在する 6 世紀中ごろから後半に築かれた古墳群です。この古墳群は、22 基の古墳で構成されており、そのほとんどが横穴式石室を持つものになります。なかでも丘陵の尾根上に並ぶ 6・7・8 号墳からは、横穴式石室の構造の変遷を伺うことができます。



宮山墳墓群

県指定史跡 | MAP >> E-6 |

吉備路アリーナの南、三輪山に位置する弥生時代後期から古墳時代初頭の墳墓群です。多様な埋葬を行なった集団墓と、前方後円形の墳丘墓から構成されています。この墳丘墓の出土品と同様の文様をもつ特殊器台が箸墓古墳をはじめとする奈良県の古墳から出土しています。



すもうとりやまこふん 角力取山古墳

全域：市指定史跡
クロマツ：県指定天然記念物 | MAP >> G-7 |

一辺 35.5 m × 38 m、高さ約 5 m の吉備地方では最大規模の方墳です。5 世紀後半に地域の首長墓として造られました。相撲の土俵を思わせる台地であるところから名付けられました。古墳の頂上にあるクロマツは、樹齢約 450 年。風雪に耐え、歴史の重みをみせています。



くろ 一丁塚古墳群

県指定史跡 | MAP >> 広域 |

4～7 世紀の 38 基の古墳群が高梁川を見おろす尾根上に連なって築かれた古墳群の中でも 4 世紀前半に築かれたとみられる一丁塚 1 号墳は全長 70 m の規模を誇り、岡山県内の前方後方墳としては第 2 位となります。



総社市埋蔵文化財学習の館 | MAP >> H-4 |

館内には、総社市から出土した遺物や模型など、吉備地方の歴史をひも解く貴重な資料が展示されています。

>>> DATA

時 9:00 ~ 16:00
休 土・日・祝、年末年始 (12/28 ~ 1/4)
¥ 無料
TEL 0866-93-8071 📍 南満手 265-3